

平成 25 年度

決 算 報 告 書

第 10 期事業年度

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

国立大学法人 高知大学

平成25年度 決算報告書

国立大学法人高知大学
(単位：百万円)

区 分	予算額 (年度計画)	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収 入				
運営費交付金	9,731	10,236	505	(注1)
施設整備費補助金	3,841	2,521	△ 1,320	(注2)
補助金等収入	710	769	59	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	56	56	-	
自己収入	18,662	18,960	298	
授業料、入学料及び検定料収入	3,228	3,142	△ 86	
附属病院収入	15,174	15,439	265	(注3)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	261	379	118	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,557	1,746	189	(注5)
引当金取崩	108	131	23	
長期借入金収入	2,962	2,962	-	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	0	0	
計	37,626	37,380	△ 246	
支 出				
業 務 費	30,456	26,781	△ 3,675	(注6)
教育研究経費	13,234	12,267	△ 967	
診療経費	17,222	14,514	△ 2,708	
施設整備費	3,897	5,539	1,642	(注7)
補助金等	710	769	59	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,557	1,490	△ 67	(注8)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,007	969	△ 38	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	37,626	35,548	△ 2,078	
収入－支出	-	1,832	1,832	

(注) 記載金額については、百万円未満を四捨五入して表示している。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、運営費交付金債務からの繰越金等により、予算額に比して決算額が505百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金収入については、老朽対策等基盤整備事業等が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が1,320百万円少額となっています。
- (注3) 附属病院収入については、病床稼働率の上昇による入院患者の増及び手術件数増による入院診療単価の増等の影響により、予算額に比して決算額が265百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、主として科学研究費補助金間接経費の受入増加等により、予算額に比して決算額が118百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、前年度からの繰越金等により、予算額に比して決算額が189百万円多額となっています。
- (注6) 業務費については、診療にかかる施設整備費を決算額において施設整備費に計上したこと、および(注2)の理由により、予算額に比して決算額が3,675百万円少額となっています。
- (注7) 施設整備費については、(注6)の理由により予算額に比して決算額が1,642百万円多額となっています。
- (注8) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注5)の理由及び繰越額の増加により予算額に比して決算額が67百万円少額となっています。